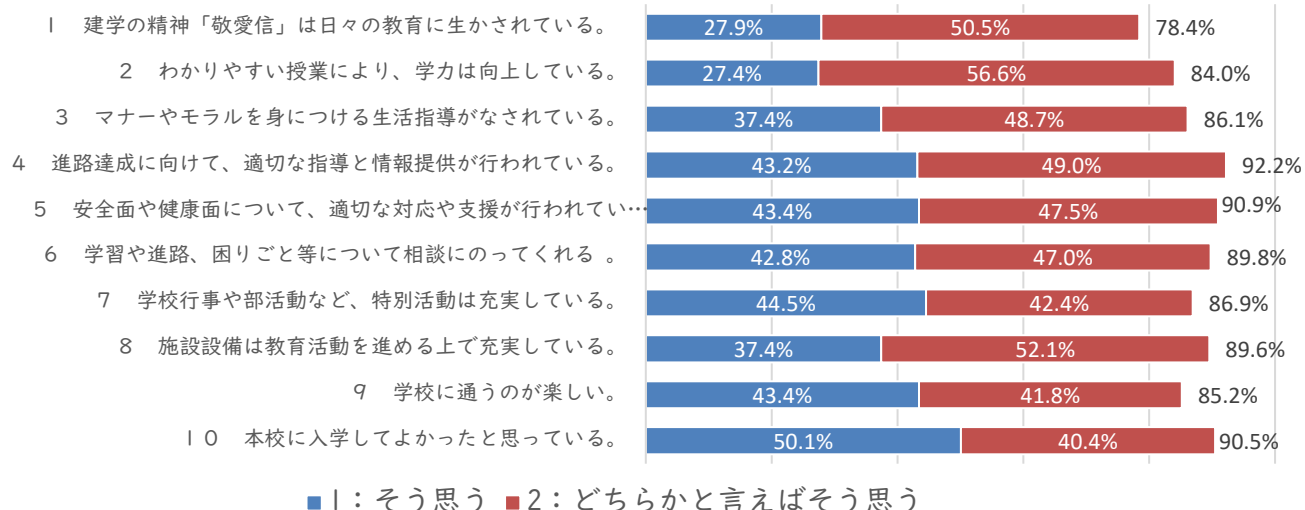
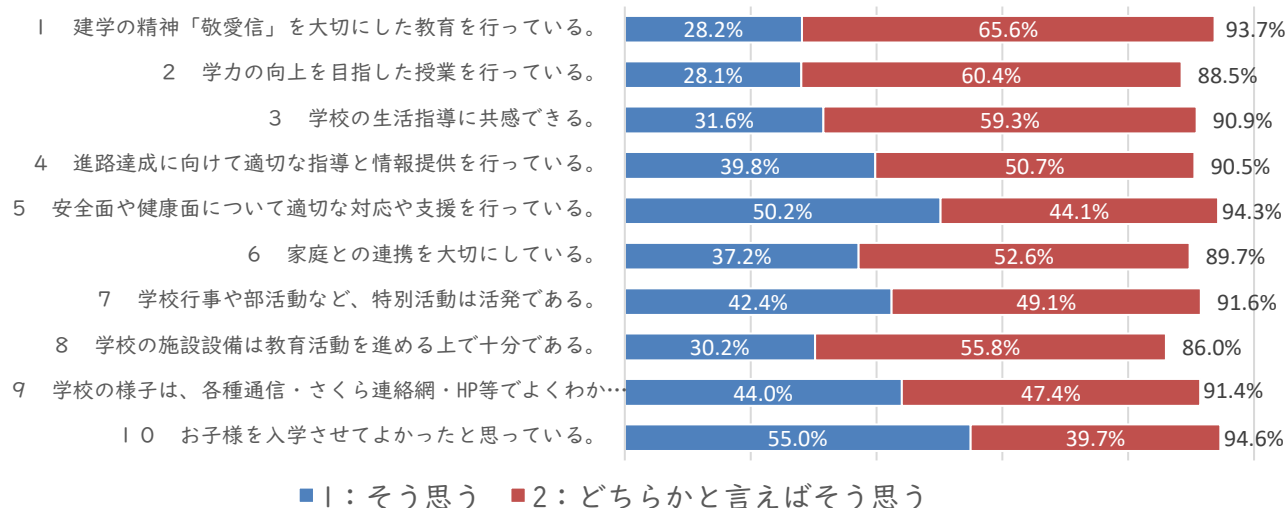


令和3年度 学校評価アンケート（生徒対象／回収率：93.2%）



令和3年度 学校評価アンケート（保護者対象／回収率：93.8%）



【まとめ】

- ① 「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計が90%以上となったのは、生徒が5項目、保護者7項目と、全体として大変高い評価をいただいた。
- ② 「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計が最も多かったのは、生徒については「進路達成に向けた指導（92.2%）」で、保護者は「10 入学させて良かった（94.6%）」であった。
- ③ 最も低かったのは、生徒は「1 建学の精神（78.4%）」、保護者は「8 学校の施設設備（86.0%）」で、この項目については生徒と保護者の評価が一致していない。
- ④ 前年比で1ポイント以上アップした項目は、生徒は「2 わかりやすい授業（+4.1）」「3 生活指導（+1.8）」「4 進路達成に向けた支援（+1.6）」、保護者は「1 建学の精神（+1.8）」である。このうち「わかりやすい授業」については、プロジェクターの設置などICT化によるところが大きいと考えられる。
- ⑤ 一方、1ポイント以上ダウンした項目は、生徒は「6 困りごと相談（-1.5）」「5 安全面・健康面の対応（-1.3）」、保護者は「7 学校行事や部活動（-1.7）」「5 安全面・健康面の対応（-1.2）」などで、これらはコロナの影響が大きいと思われる。
- ⑥ 自由記述として、本校教育の「良い点」と「改善すべき点」の質問に対し、生徒からは順に31件、48件、保護者からは80件、70件のご意見をいただいた。コロナについてはさくら連絡網を利用した適切な対応を評価する意見を多数いただいたが、もっと厳しくすべきという意見も少数ながらあった。
- ⑦ 学校評価アンケートに結果については、より良い学校運営のために参考にさせていただき、今後も生徒・保護者を第一にした学校運営を実践してまいりたい。